



2年次

考える子を育む

～学ぶ楽しさを味わう授業～

平成 27 年

11 月 13 日 (金)・14 日 (土)

講師：琉球大学教育学部教授 道田 泰司 先生



本校は、昨年度より「考える子を育む」を主題に学校研究をはじめ、その成果をもとに今年度は「学ぶ楽しさを味わう授業」に焦点化した検討を進めております。一般に学校研究を象徴する“考える”“学ぶ”“楽しさ”等々のキーワードは、これまでも頻繁に用いられてきました。“考える”、“学ぶ”ことを「育ち」を担う営みの中核とし、その原動力を“楽しさ”という情動的側面に求めています。あらためて、これらのワードが意味する作用とその直接的関係を、具体的な児童の言語活動や行動として捕捉し、事実の「つながり」として可視化・表現することが求められていると思われまます。

研究協議会では、これまでの成果とともに教員の努力や悩みを出しつつ、ご参加の皆様とよりよい教育実践について語り合えればと思います。

学校長 吉川 一義



1 日目 11月13日(金)

■ 受付 12:30 ~ 13:00
■ 全体会 13:00 ~ 13:30

12:30	13:00	13:30	13:45	14:30	14:45	15:30	15:45	16:45
受付	全体会	移動	授業 ①	移動	授業 ②	移動	教科分科会 ①	

■ 公開授業 ① 13:45 ~ 14:30

クラス	教科等	単元名・題材名等	授業者
1の2	体育	ボールけり遊び	島貫 由郷
1の3	算数	ひきざん	石田 美保
3の2	道徳	あなたなら どうする	太田 ちはる
複式	音楽	曲の気分を感じ取ろう	笹谷 真理子
4の1	理科	物の体積と温度	森田 健太郎
4の2	図工	知っつけー? こんなオシャレな時計	中川 佑紀
5の1	国語	説明のしかたの工夫を見つけ、話し合おう ~天気を予想する~	濱名 秀晃
5の3	社会	これからの食料生産	澤田 兼祐
6の2	音楽	駅メロディをつくろう Part2 ~6年2組〇〇線 37駅~	徳田 典子

■ 公開授業 ② 14:45 ~ 15:30

2の2	音楽	音をあわせて楽しもう	西村 真理子
2の3	国語	想像を広げながら読もう ~スーホの白い馬~	坂井 昇
3の1	社会	金沢りんご物語	泊 和寿
3の3	情報	めざせ!考える達人! ~バスマナー問題~	杉森 慎一
4の1	英語	I like Kanazawa. 金沢のよさを伝えよう	堀井 洋一
4の3	国語	感想を交流して、作品の世界を味わおう ~プラタナスの木~	加納 篤
複式	体育	セストボール(ゴール型ゲーム)	北 豊
5の2	算数	比べて考えよう(1) ~単体量あたりの大きさ~	服部 美雪
6の1	理科	変わり続ける大地	小網 達也
6の3	道徳	自分のよさを見つめて	北野 美紀

■ 公開授業 ①② 13:45 ~ 休憩 ~ 15:25

2の1	生活	うごいて わくわく おもちゃランド	早川 佳奈
-----	----	-------------------	-------

■ 教科分科会 ① 15:45 ~ 16:45

2日目 11月14日(土)

■ 受付 8:30～9:00
■ 全体会 9:00～9:20

8:30 9:00 9:20 9:30 10:15 10:25 11:10 11:20 12:20 13:20 14:05 14:15 15:05 15:20 16:40

受付	全体会	移動	授業③	移動	授業④	移動	教科分科会②	昼食	授業⑤	移動	教科分科会③	移動	全体講演会
----	-----	----	-----	----	-----	----	--------	----	-----	----	--------	----	-------

公開授業③ 9:30～10:15

クラス	教科等	単元名・題材名等	授業者
1の2	体育	ボールけり遊び	島貫 由郷
1の3	算数	ひきざん	石田 美保
3の2	道徳	あなたなら どうする	太田 ちはる
3の3	図工	〇〇城へようこそ	齊藤 江利子
複式	音楽	曲の気分を感じ取ろう	笹谷 真理子
5の1	国語	説明のしかたの工夫を見つけ、話し合おう ～天気を予想する～	濱名 秀晃
5の2	理科	ふりこのきまり	中前 元久
6の2	家庭	レッツ トライ ソーイング Part3 ～マイ 〇〇〇 づくり～	馳 裕紀子

公開授業④ 10:25～11:10

2の2	音楽	音をあわせて楽しもう	西村 真理子
2の3	国語	想像を広げながら読もう ～スーホの白い馬～	坂井 昇
3の3	図工	〇〇城へようこそ	齊藤 江利子
複式	体育	セストボール(ゴール型ゲーム)	北 豊
4の2	英語	I like Kanazawa. 金沢のよさを伝えよう	堀井 洋一
5の2	理科	ふりこのきまり	中前 元久
5の3	社会	これからの食料生産	澤田 兼祐
6の2	家庭	レッツ トライ ソーイング Part3 ～マイ 〇〇〇 づくり～	馳 裕紀子

公開授業③④ 9:30～休憩～11:10

1の1	生活	あき うきうき どつきどき	中川 好美
-----	----	---------------	-------

教科分科会② 11:20～12:20

公開授業⑤ 13:20～14:05

3の1	社会	金沢りんご物語	泊 和寿
3の3	情報	店の人は、どことなくふうをしているの ～情報を活用して新しい店を出そう～	杉森 慎一
4の1	理科	物の体積と温度	森田 健太郎
4の2	図工	知っとなげー? こんなオシャレな時計	中川 佑紀
4の3	国語	感想を交流して、作品の世界を味わおう ～プラタナスの木～	加納 篤
5の2	算数	比べて考えよう(1) ～単分量あたりの大きさ～	服部 美雪
6の1	理科	変わり続ける大地	小網 達也
6の2	音楽	駅メロディをつくろう Part2 ～6年2組〇〇線 37駅～	徳田 典子
6の3	道徳	自分のよさを生かして	北野 美紀

教科分科会③ 14:15～15:05

全体講演会 15:20～16:40

生活科～幼小連携授業～ ※附属幼稚園でも保育公開が行われます。

8:30 9:00 9:20 9:30 11:10 12:20 13:20 15:30

受付	全体会	移動	生活科	分科会	昼食	「幼小連携分科会」in 附属幼稚園 木村 吉彦先生を迎えて
----	-----	----	-----	-----	----	----------------------------------

1年生(1年1組)と年長児にまたがる幼小の交流活動を行っています。相手意識をもって主体的に関わることで、新たな気づきがうまれる授業をめざします!

共同研究者・研究協力者・司会者一覧

教科等	共同研究者	研究協力者	司会
国語	金沢大学 折川 司 教授	金沢市立中村町小 南井 由紀 教諭	金沢市立田上小 川坂 敬子 教諭
社会	金沢大学 黒田 智 教授	金沢市立杜の里小 小藤 強 教諭	金沢市立押野小 野崎 晃 教諭
算数	金沢大学 大谷 実 教授	金沢市立押野小 北村 英明 教諭	金沢市立長田町小 出島 理絵 教諭
理科	金沢大学 松原 道男 教授	小松市立芦城小 池田 巧 校長	金沢市立田上小 竹田 嘉徳 教諭
生活	金沢大学 滝口 圭子 教授 金沢大学 本所 恵 准教授	石川教育委員会指導力向上 推進室いしかわ師範塾 山下 美奈子 主任指導主事	金沢市立明成小 吉川 恭子 教諭
音楽	金沢大学 篠原 秀夫 教授	白山市立明光小 日向 彰子 校長	金沢市立伏見台小 岡野 恭子 教諭
図工	金沢大学 鷺山 靖 教授	白山市立松任小 小西 裕一 教諭	加賀市立作見小 村井 加代子 教諭
家庭	金沢大学 綿引 伴子 教授	川北町教育委員会 亀田 香利 課長補佐兼指導主事	金沢市立森山町小 荒井 奈津代 教諭
体育	金沢大学 横山 剛士 准教授	金沢市立南小立野小 田上 和則 教諭	金沢市立大浦小 畑 成人 教諭
道徳	金沢大学 山本 英輔 教授	金沢市立鞍月小 竹田 季代美 教諭	金沢市立泉小 佐藤 哲 教諭
情報	金沢大学 加藤 隆弘 准教授	金沢市立木曳野小 角納 裕信 教諭	内灘町立清湖小 飯田 淳一 教諭
英語	金沢大学 滝沢 雄一 准教授	野々市市立富陽小 今井 京 指導教諭	内灘町立西荒屋小 吉田 武 教諭

全体講演 15:20 ~ 16:40 演題：「考える子を育てるためには」

琉球大学教育学部教授 道田 泰司 先生

1962年熊本県生まれ。1986年広島大学教育学部心理学科卒業。1988年広島大学大学院教育学研究科博士課程前期修了（文学修士）。広島大学助手を経て、現在、琉球大学教授（教育学部）。著書に『最強のクリティカルシンキング・マップ』日本経済新聞出版社、『小学校における「よりよく考える授業」とは』琉球大学教育学部紀要第81集など。





考える子を育む

国語

言葉を使って思考し 判断し 表現していくことを通して 言葉の主体的な使い手として自らの言語生活を豊かにしていく子

社会

体験的・問題解決的な学習を通して 考える意欲と質を高めながら 地域社会や我が国の国土・産業・歴史などに対する理解と愛情を育み 自分とのかかわりを見出していく子

算数

試行錯誤しながら数理的な処理に親しみ 根拠や筋道を明確にして理由を説明しあうことを通して イメージを膨らませ 日常事象の中で 算数の世界を拓けようとする子

理科

お互いの考えを共有し比べ 不足感や違和感に気づき 表現し合うことで 自己の見方や考え方を科学的なものに更新していく子

生活

「ひと・もの・こと」とかかわる中で生まれる実感を伴った気づきを 友達と交流し 共有することで さらに 強い思いや願いをもち 繰り返しかかわりながら 気づきの質を高めていく子

音楽

よりよい音楽を追求するために 音楽のよさや価値を実感させてくれるものは何かを思考・判断し 試行錯誤しながら わかったこと 感じ取ったことをもとに 言葉や音楽を使って 表現し音楽的な感受性を高めていく子

図工

造形活動を通して自分の思いをもち かかわり合いながら お互いの表現のよさを感じとり 試行錯誤しながら 自分の思いや「こだわり」をもって表現を生み出そうとする子

家庭

身近な生活事象と新たに得た情報や知識とを関係づけて思考・判断・表現し 自分の生活をよりよいものにしようとする子

体育

動きの試行・比較から生まれた気づきを 生かして 見合ったり伝え合ったり表現し合ったりしながら 自他の動きをよりよくしていく子

道徳

道徳的価値を理解し 他の考えと自分の考えを比較することで よりよく生きるためには どうしたらよいかについて 内省をくり返す子

情報

ICT機器の活用や 思考スキルの活用によって 問題を主体的にとらえ 一連の思考を楽しみながら 互いの考えを比較したものを結合改善しつつ より良い解を導いていく子

英語

英語表現を選択・活用して コミュニケーションを繰り返す中で 新たな英語表現に気づき 他者や異文化に対しての 思いを深めたり拓けたりしていく子



参加費

▶ 無料

資料代※として1000円が必要となります。不要な方はお知らせください。

昼食弁当は別途700円にて申し込みを受け付けます。いずれも事前の申し込みとさせていただきます。

お支払いは、当日、正面受付でお願い致します。

※「研究紀要(研究の概要, 実践例)」「要項(当日の指導案)」

申込方法

別紙「教育研究発表会申し込み用紙」をご記入の上、Eメール・FAXにてお申込下さい。

当日受付も行いますが、資料等は数に限りがありますので、当日受付の場合、お渡しできないこともあります。

事前申し込みをお勧め致します。

申込〆切 10月16日(金)

本校ホームページから、申し込み用紙のダウンロードが可能です。

アクセス

▶ 路線バス(北陸鉄道)

金沢駅東口10番乗り場より、

路線番号20番(金大附属学校自衛隊前)、21番、22番、25番乗車。

「金大附属学校自衛隊前」下車、徒歩2分。

※バス時刻は北陸鉄道のHP「バスく〜る」で検索することができます。

(乗車バス停：金沢駅 降車バス停：金大附属学校自衛隊前)

▶ 自家用車

北陸自動車道<金沢森本インター>出口直結の「山側環状道路」を金沢、小松方面に<野田町西>交差点まで進み、右折します。次の交差点<野田町>を左折すると、進行方向左側に本校正門が見えます。駐車場は、本校運動場をお使いください。

▶ タクシー

金沢駅から……約20分 片町から……約10分



バスく〜る

問い合わせ

〒921-8105 金沢市平和町1-1-15 金沢大学附属小学校

TEL 076-226-2111 FAX 076-226-2112

<http://partner.ed.kanazawa-u.ac.jp/fusho/>

担当：盛一(もりとき)(教頭)

※最新情報は、本校ホームページをご覧ください。

※児童の個人名がわかる掲示物の撮影・録音は、すべてお断りしております。

ご協力をお願い致します。



本校ホームページ